

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	[1]	今年度新しく理念を作成しより良い支援の実践に繋げようとしているが、具体的なケアについての意見の統一が図られていない	職員は理念を共有し、意識付けしてケアの実践に努める	全体ミーティングの場を利用し、グループワークで各理念を掘り下げ、理解に努め、細やかな対応に繋げる	6ヶ月
2	[3]	今年度作成した理念を運営推進会議の場で外部の方に公表していない	運営推進会議の場を利用し、地域の方に公表し事業所の取り組みを理解してもらう	各理念の掘り下げた内容を説明し、支援のあり方の理解に繋げる	12ヶ月
3	[10]	介護計画に利用者本人の楽しみを盛り込んでいるが少ないと思われる	利用者の楽しみ(馴染みの理解、思いや意向の把握)を介護計画に盛り込み、その人らしい生活に繋げる	モニタリング表に日々のかかわりの中から、楽しみに繋がる出来事を都度記録しカンファレンスに生かしていく	12ヶ月
4	[6]	家族等の思いが充分に表出されていなく理解、把握が出来ていないと感じている	家族等が意見、要望を施設に表せる機会を設け、運営(支援)に反映させる	施設が独自のアンケートを作成し、把握に努め、より良い支援に繋げる	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。